



第 164 回 多可町定例記者会見

令和 5 年 11 月 22 日 (水) 午後 1 時 30 分～
多可町役場本庁舎 2 階 大会議室

1. 町長あいさつ

2. 案 件

◆記者発表事項

- (1) 商工観光課 . . . P. 1
ふるさと納税「たかテレビニュースキャスターになれる券」100 万円寄附
第 29 回杉原紙年賀状コンクール開催
- (2) 生活安全課 . . . P. 4
令和 5 年度環境講座 ～身近な古紙のリサイクル～ 紙はゴミじゃない!
- (3) こども未来課 . . . P. 7
令和 5 年度多可町播州歌舞伎クラブ新春公演
- (4) ベルディーホール . . . P. 9
第 17 回多可町芸能祭
演劇セミナー発表公演「サンタクロースの弟子」
- (5) 図書館 . . . P. 14
みんなで楽しむクリスマスミニコンサート
- (6) 議会事務局 . . . P. 16
「多可町一日ひと褒め条例」を P R

3. 質 疑

4. 次回のお知らせ

◆第 165 回多可町定例記者会見

と き 令和 5 年 12 月 21 日 (木) 午後 1 時 30 分～
ところ 多可町役場 2 階 大会議室
問合先 企画秘書課 TEL 32-2381

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課	担当者名	連絡先
令和5年11月22日	商工観光課	宮崎 恵美	0795-32-4779

事業(行事)名

ふるさと納税「たかテレビニュースキャスターになれる券」100万円寄附

日時(開催期間)

寄附日 10月5日 (ふるさと納税サイト)

場所

趣旨または目的

多可町では、ふるさと納税制度を活用し、町及び地元特産品等の魅力をPRし、町内産業の振興及び地域の活性化に繋げることを目的にさまざまな返礼品を提供している。

内容

ふるさと納税返礼品「たかテレビニュースキャスターになれる券」は、平成26年12月に返礼品として出品し、これまで寄附者は無いものの、ユニークな返礼品としてメディア等で取り上げられてきた。

今年の3月5日に関東地区で放送されたテレビ朝日「千鳥大悟の付度なき提言」をきっかけに、この度、初めて100万円の寄附を受けた。

【寄附者】^{まつむら}松村 ^{ふみ}二美 氏 (住所：東京都葛飾区、居所：千葉県いすみ市)

【寄附額】100万円

【返礼品の内容】

- ・たかテレビ「あっ！たかニュース」ニュースキャスター(12回)に出演

撮影日：第1回10月25日(水)、11月22日(水)

※以降、月末の水曜日を予定している。

放送日：第1回10月28日(土)、第2回11月25日(土)

※以降、撮影後の最初の土曜日を予定している。

撮影場所：多可町役場

- ・エーデルささゆり1泊2食付きペア宿泊券
- ・たか坊、ふうこキーホルダー
- ・タカタータングッズ(トートバック、メガネケース、ランチョンマット、エコバック、ハンカチ、コサージュ、多機能ケース)

【使い道】そこまでやったか！地方創生コース

※元気で自然豊かな多可町の魅力を全国にPRするための事業に活用する

参考資料など

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課	担当者名	連絡先
令和5年11月22日	商工観光課	梅田 浩史	0795-32-4779

事業(行事)名

第29回杉原紙年賀状全国コンクール開催

日時(開催期間)

作品募集 12月18日(月)～令和6年1月12日(金)

場所

応募先 多可町商工観光課 杉原紙年賀状全国コンクール係あて
〒679-1192 多可町中区中村町123

趣旨または目的

昔ながらの製法で多可町でのみ生産を続けている杉原紙。兵庫県の伝統工芸品である杉原紙を使用したハガキにちぎり絵、切り絵などを描く年賀状全国コンクールを実施する。

内容

募集内容

杉原紙のハガキ(杉原紙研究所で作ったハガキ)を使った年賀状を募集。
未発表の作品で1人1点まで。

応募方法

ハガキの表(切手をはる側)に住所・氏名・年齢・電話番号(子どもの部に出品者は学校名・学年)を必ず明記。

ハガキの裏にちぎり絵、切り絵などを描いて応募。

全日程

作品募集 令和5年12月18日(月)～令和6年1月12日(金)

表彰式 令和6年2月18日(日)

作品展示 令和6年2月3日(土)～令和6年3月24日(日)

参考資料など

募集チラシ

第29回

杉原紙年賀状 全国コンクール

作品
募集

奈良時代から続く古代播磨紙の技術をもとに多可町の北部・杉原谷で生まれたと考えられている杉原紙。1000年以上の歴史があり、武家社会では公用紙や贈答品として用いられた手漉き和紙です。悠久の歴史を誇る和紙（年賀状）を使ったあなたの作品をお待ちしております！



昨年度
優秀作品紹介



子どもの部 銀賞

応募期間

令和5年12月18日(月) ~ 令和6年1月12日(金) 必着

応募方法	杉原紙のハガキ（杉原紙研究所で作ったハガキ）に限ります。フチ付き、フチ切りのどちらでも構いません。ハガキの表（切手をはる側）に、住所・氏名・年齢・電話番号（子どもの部出品者は学校名・学年）を必ず明記すること。ハガキの裏にデザイン（ちぎり絵、切り絵など）をして応募。	
応募対象	一般の部：高校生以上 子どもの部：中学生以下 未発表の作品で1人1点。応募作品は返却しません。過去の受賞作品に類似した作品は審査の対象とはなりません。	
応募先	多可町商工観光課 あて 〒679-1192 兵庫県多可郡多可町中区中村町123番地 電話 0795-32-4779	
審査発表	令和6年2月上旬に新聞等で発表。入賞者には直接連絡します。	
賞	一般の部：高校生以上 金賞 1点（賞状、賞金1万円、杉原紙商品） 銀賞 2点（賞状、賞金5千円、杉原紙商品） 銅賞 5点（賞状、賞金3千円、杉原紙商品）	子どもの部：中学生以下 金賞 1点（賞状、楯、杉原紙商品） 銀賞 5点（賞状、楯、杉原紙商品） 銅賞 10点（賞状、楯、杉原紙商品） 佳作 20点（賞状、杉原紙商品）

展示 杉原紙の里「杉原紙展示・体験工房」にて
令和6年2月3日（土）から令和6年3月24日（日）まで
（兵庫県多可郡多可町加美区鳥羽768-46 電話 0795-36-0080）

ハガキの購入 杉原紙研究所、道の駅杉原紙の里・多可、杉原紙販売所んでん、道の駅山田錦発祥のまち・多可、ひょうごふるさと館で販売。遠隔地の方は、必要枚数を郵送します。但し、ハガキ代・振込手数料・送料は購入者負担とします。

問い合わせ はがきの注文 多可町商工観光課 TEL：0795-32-4779 FAX：0795-32-3814
杉原紙研究所 TEL：0795-36-0080 FAX：0795-36-0080

主催 多可町 後援 神戸新聞社



多可町政 記者発表資料

提出日	担当課	担当者名	連絡先
令和5年11月22日	生活安全課	内藤 実紀	0795-32-4777

事業(行事)名

令和5年度環境講座 ～身近な古紙のリサイクル～ 紙はゴミじゃない！

日時(開催期間)

12月7日(木) 午後7時～9時

場所

多可町文化会館 ベルディーホール会議室
〒679-1113 多可町中区中村町135 Tel 0795-32-1300

趣旨または目的

令和5年度環境講座として多可町保健衛生委員会と共催で開催する。

多可町一般廃棄物(ごみ)処理基本計画では、「ともに進める“ごみ減量”と“資源循環”～もったいない！の心を行動へ～」を基本理念として、ごみ減量に取り組んでいる。

今回は、ゴミの中でも特に紙ゴミの減量をさらに進めるため、環境講座を開催する。通常、紙は資源ゴミ回収により、子ども会や老人会などの団体により集められ、古紙回収業者に引き渡される。しかし、まだまだたくさんの紙が燃えるゴミとして捨てられている。紙はリサイクルの優等生と言われ、貴重な資源であり、リサイクルすることにより何回も繰り返し使用できる。

この講座では、紙リサイクルの仕組みや、紙の種類による分別の必要性、リサイクルできない紙等について学ぶ。また実際にリサイクル用紙を作ってみる。

SDGs目標の「12 つくる責任つかう責任」、「15 陸の豊かさを守ろう」にもつながる環境講座。

内容

◆令和5年度環境講座 ～身近な古紙のリサイクル～紙はゴミじゃない！

と き 12月7日(木) 午後7時～9時

と ころ ベルディーホール 会議室

講 師 小六信和さん

明和製紙原料株式会社 代表取締役会長

古紙再生促進センター 理事

申込み 多可町生活安全課 Tel 0795-32-4777

E-mail seian@town.taka.lg.jp

参考資料など

募集チラシ

～身近な古紙のリサイクル～ 紙はゴミじゃない！

令和5年12月7日(木)
午後7時～午後9時
ベルディーホール 会議室



SDGs
(持続可能な開発目標)



私たちが出しているたくさんのゴミ
ゴミは化石燃料を使って燃やされます
少しでもごみを減らしたい
でも…どうすればいいんだろう？

まず最初に！
～紙ゴミを減らしてみよう～

紙は貴重な資源になるってほんと？
紙はどうやってリサイクルされるの？
身近な紙のリサイクルについて学びましょう！
実際にリサイクル用紙を作ってみましょう！

*会場準備のため、出席を希望される方は、申込用紙またはメールにより申し込み下さい。

*定員20名(先着順)

*筆記用具は各自でお持ちください。



講師
小六信和 さん

明和製紙原料株式会社
代表取締役会長
古紙再生促進センター 理事

小学校や各種団体、市民団体等で
古紙リサイクル講演を年間80回
前後開催。

平成28年「コロッケ先生の情熱
！古紙リサイクル授業」(中村文
人著、佼成出版社)が青少年読書
感想文全国コンクールの課題図書
に選定。

岡山県在住、全国で講演活動を開
催、活躍中。

受賞歴

- ・岡山県知事表彰
- ・環境大臣表彰など

申込用紙

令和5年度環境講座

12月6日(水) 締切

氏名	住所	連絡先(電話番号)

紙はごみじゃない！！分別・リサイクルにご協力下さい 古紙リサイクルをすすめるとこんないいことが！！

燃えるゴミが減ると…

- ①ゴミ処理のために使う税金の節約
- ②焼却場の負荷が減り、長持ち
- ③埋め立てる灰が減るので処分場が長持ち
- ④焼却場からの二酸化炭素が削減
- ⑤各家庭が負担するゴミ袋代が節約

古紙のリサイクルを実践すると…

- ①回収する各団体の収入が増加
- ②木から紙を製造するよりずっと省エネ
- ③子どもたちの環境教育になる
- ④森林の保護に役立つ
- ⑤地球温暖化防止につながる

みんなで考えよう！SDGs

12 つくる責任
つかう責任



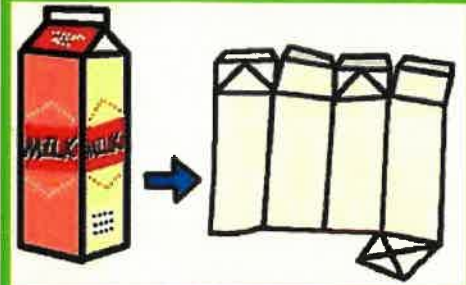
古紙は以下の5つに分類されます。種類ごとにまとめ、資源ゴミ回収に出しましょう。



新聞・ちらし



段ボール



牛乳パック

雑誌 ※金具・テープ・ビニール・フィルムなど紙以外のものはとる。



本



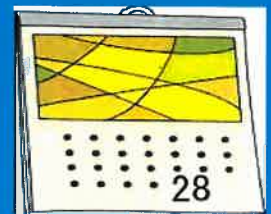
雑誌



カタログ



ノート・プリント



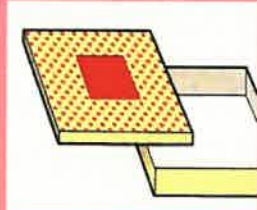
カレンダー・ポスター

雑紙（古ボール・その他の紙類）

※金具・留具・テープ・ビニール・フィルム・圧着はがきなど紙以外のものはとる。金紙・銀紙（ガム、たばこの包み紙など）・防水加工された紙（紙コップ、紙皿、カップ容器）・写真・紙おむつ・カーボン紙・汚れた紙は不可。細かいものは古封筒や紙袋に入れ、散乱ないようにまとめましょう！！



紙製ファイル



菓子箱・包装紙



ティッシュペーパー・食品箱



紙袋



紙封筒



はがき



メモ用紙



紙製タグ・値札



トイレトペーパー芯

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課	担当者名	連絡先
令和5年11月22日	こども未来課	杉原 光平	0795-32-2385

事業(行事)名

令和5年度多可町播州歌舞伎クラブ新春公演

日時(開催期間)

令和6年1月14日(日) 12時30分開場 13時30開演

場所

多可町文化会館 ベルディーホール

〒679-1113 多可町中区中村町135 TEL 0795-32-1300

趣旨または目的

伝統芸能である播州歌舞伎を守り受け継ごうと活動する播州歌舞伎クラブの定期公演として行う。

公演を通じて、より多くの住民が播州歌舞伎の魅力に気づき、伝統文化を守り受け継ぐ大切さを感じるとともに、播州歌舞伎をこのまちで保存伝承していくためにも、まちの誇りとして思いを共有する機会とする。

内容

◆出演団体：公演 多可町播州歌舞伎クラブ

◆タイムスケジュール

12:30 開場 (お茶席があります。先着100名様)

13:30 開演

開会行事

13:45 公演 多可町播州歌舞伎クラブ

「玉藻前旭袂三の切り ～道春館の段～」

14:45 終了・お見送り

◆その他

※一般・高校生 1,000円 中学生以下 500円

未就学児は無料(保護者の膝の上の場合。席が必要であれば500円)

定員は550名

チケットは11月11日(土)から取り扱い中

来場者にはグッズをプレゼント

チラシは、多可町内は11月広報で配布済み

西脇市・加西市・加東市・山南町・氷上町・柏原町には、11月11日の新聞折り込みにて配布済み

参考資料など

チラシ(11/24(金)新聞折込予定)

多可町播州歌舞伎クラブ 新春公演



2024年1月14日(日)

多可町文化会館 ベルディーホール

開演13:30(開場12:30)

【料 金】 一般・高校生 1,000円
中学生以下 500円
(当日券200円増)

※全席自由席・未就学児は無料
※購入・予約いただいたチケットのキャンセルはできません
※車イス席をご希望される方は事務所までお申し出ください

【チケット発売】 11月11日(土)

当日は、お茶席もごさいます。(12:30~13:15)
100名様限定。300円前売りです。

歌舞伎公演

たまものまえあさひのたもとさん き

玉藻前旭袂三の切り

みちはるやかた だん

~道春館の段~

三味線 豊澤賀祝氏

チケット取扱い窓口

多可町播州歌舞伎クラブ事務局 0795-32-2385
多可町役場3F多可町教育委員会子ども未来課内
多可町文化会館ベルディーホール 0795-32-1300

【プレイガイド】

ギフトショップ清水 0795-32-1300 ヨシダ楽器 0795-22-2322
ブックショップM 0795-32-2978 西村書店西脇店 0795-23-8350
細田書店 0795-32-0073 おしゃれの店しみせ 0795-28-2215



播州歌舞伎

検索

チケット・公演の情報などは
ホームページで確認できます



多可町政 記者発表資料

提出日	担当課	担当者名	連絡先
令和5年11月22日	生涯学習課 多可町文化会館	蔵本 栄伸	0795-32-1300

事業(行事)名

第17回多可町芸能祭

日時(開催期間)

開催日時：12月3日(日) 開演13:00～ (開場12:30)
終演16:10頃 入場無料

場所

多可町文化会館 ベルディーホール
〒679-1113 多可町中区中村町135 TEL 0795-32-1300

趣旨または目的

17回目を迎える多可町芸能祭を開催する。出演グループは、三味線、ダンス、手話劇、舞踊、詩吟、社交ダンスの8グループ。

内容

三味線、ダンス、手話劇、舞踊、詩吟、社交ダンスの8グループが発表を行う。
以下、出演順

1. ^{たか}託賀ひばり (三味線)
2. ダンスクラブ DROP (ダンス)
3. たか手話サークル (手話劇)
4. 花柳流 ^{ぎょくせんかい}玉扇会 (舞踊)
5. 中区詩吟同好会 (詩吟)
6. ソシアルダンス舞 ^{まい}(社交ダンス)
7. 直派若柳流 ^{ようびかい}瑩美会 (舞踊)
8. Studio Be (ダンス)

主催 多可町 主管 多可町文化連盟 音響・照明・舞台協力 VOC

参考資料など

チラシ (11/24 (金) 新聞折込予定)

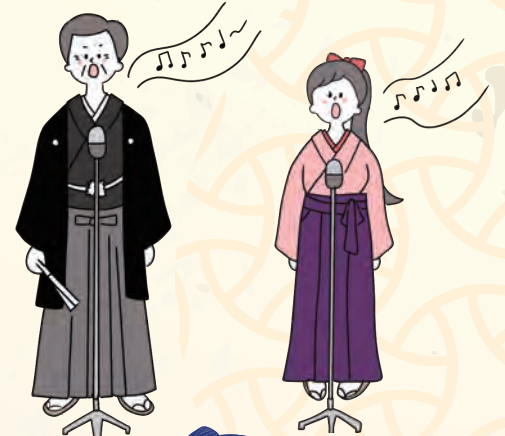
令和5年度

第17回

多可町 芸能祭



1. 三味線 託賀ひばり
2. ダンス ダンスクラブDROP
～多可町長あいさつ～
3. 手話劇 たか手話サークル
4. 舞踊 花柳流 玉扇会
～文化連盟会長あいさつ～
5. 詩吟 中区詩吟同好会
6. 社交ダンス ソシアルダンス舞
7. 舞踊 直派若柳流 瑩美会
8. ダンス Studio Be



2023. 12月3日(日)

開演 13:00 (開場 12:30)

会場 多可町文化会館ベルディーホール

入場
無料

○ 問い合わせ先 ベルディーホール 多可町中区中村町135 TEL 0795-32-1300

○ 主催 / 多可町 ○ 主管 / 多可町文化連盟 ○ 音響・照明・舞台 / VOC

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課	担当者名	連絡先
令和5年11月22日	生涯学習課 多可町文化会館	安平 智香子	0795-32-1300

事業(行事)名

‘23 ベルディーホール自主公演事業
演劇セミナー発表公演「サンタクロースの弟子」

日時(開催期間)

12月17日(日)
開演 ①正午~/②午後3時~ (2回公演。各回30分前開場)

場所

多可町文化会館 ベルディーホール
〒679-1113 多可町中区中村町135 TEL 0795-32-1300

趣旨または目的

平成8年、舞台演劇を鑑賞するだけでなく、地域の人々にもステージに立って表現する魅力を味わい、演じる世界のおもしろさを体験できる「演劇セミナー」の取り組みが始まった。それから20年以上、ほぼ毎年開催されている。

公募で集まったのは34人。うち、初めて参加するのは約14人。

プロの脚本家・演出家である大塚雅史さん指導の下、34人のセミナー生が地元のダンスグループや楽団と共に、約2ヶ月間で作り上げた作品をベルディーホールの舞台上で披露する。

内容

(チケット料金) 一般:1,500円 高校生以下:500円(当日500円増)

全席自由席 未就学児無料

(作・演出) 大塚雅史

「サンタクロースの弟子」

閉鎖が決まった図書館を舞台に贈る、不思議なクリスマスの日。

参考資料など

演劇セミナー発表公演チラシ

演劇セミナー発表公演

サンタクロースの弟子

The Santa Claus' Apprentice

作・演出

大塚雅史



プレゼントは、
物語。

2023

12.17 (日)

① 12:00~

② 15:00~

各回30分前開場

多可町文化会館ベルディーホール

兵庫県多可郡多可町中区中村町135
(Tel:0795-32-1300)

【チケット料金】 一般：1,500円
高校生以下：500円
(当日500円増)
全席自由 未就学児無料

【チケット発売】 2023年10月14日 (土)

◆購入・予約いただいたチケットのキャンセルはできません。
◆車いす席を希望される方は事前にホールまでお申し出ください。

【プレイガイド】 ギフトショップ清水 (0795-32-2978)
細田書店 (0795-32-0073)
西村書店西脇店 (0795-23-3350)

【演劇セミナー特設サイト】



11月1日(水)以降は、
出演者情報もこちらの
QRコードから確認いた
だけます。

ブックショップM (0795-32-3606)
ヨシダ楽器 (0795-22-2322)
おしゃれの店しんみせ (0795-28-2215)

サンタクロースの弟子

The Santa Claus' Apprentice

主人公・ユキは、図書館司書の見習い。
訪れた人を観察して、読んでみて欲しい本を薦めるのが大好き。

さて、ある日のこと。

彼女の元に、奇妙な荷物が届く。

送り主の名前は、サンタクロース。

開けてみれば、真っ赤なコートにスボン。そして、一枚の手紙。

「今年のクリスマスは、あなたにお任せします」

彼女はコートを羽織ってみる。

すると、魔法の力が体に漲り...

閉鎖が決まった図書館を舞台に贈る、不思議なクリスマスの日。

ベルディーホール演劇セミナーとは

ベルディーホール演劇セミナーは「舞台演劇を鑑賞するだけでなく、地域の人々にもステージに立って表現する魅力と楽しさを体験してほしい」という想いで平成8年に始まり、20年以上ほぼ毎年開催されています。

公募で集まったメンバー、地元のダンスグループ、楽団等が、プロの脚本家・演出家である大塚雅史さん指導のもと、約2ヶ月間で作品を作り、ベルディーホールの舞台で披露します。

あまんじゃこ伝説や多可町の偉人、旧鍛冶屋線や地元消防団など”多可町”を舞台にしたものから、シェイクスピア作品、オーケストラとの共演など様々な作品を上演してきました。



作・演出・指導 大塚雅史



脚本家・演出家・照明家。1966年生まれ。京都府出身。大阪市在住。

関西大学演劇研究部「学園座」を経て、1990年に劇団「ランニングシアターダッシュ」を旗揚げ。主にスポーツを題材に「熱くて泣ける青春エンターテイメント」と呼ばれたエネルギーで疾走感溢れる作品を次々と発表した。2005年、解散。

現在、フリーの演劇作家としてソロ活動中。

市民ミュージカルの演出やアクターズワークショップなど、活動の場をさらに広げている。

また、独創的ライティングで関西屈指の照明デザイナーの呼び声も高い。

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課	担当者名	連絡先
令和5年11月22日	教育総務課 多可町図書館	丸岡 洋平	0795-32-5170

事業(行事)名

みんなで楽しむクリスマスミニコンサート

日時(開催期間)

12月16日(土) 午後2時～

場所

多可町図書館

〒679-1133 多可町中区糺屋 434-11 Tel 0795-32-5170

趣旨または目的

図書館は知識や情報の保管場所であり、音楽もその一部。

今年は丹波マンドリンクラブ「クローバ」をお招きしてミニコンサートを実施し、来館者と奏者で楽しい一時を提供し、より図書館を身近に感じていただくことを目的とする。

内容

丹波市・多可町を中心に活動されている丹波マンドリンクラブ「クローバ」による生演奏。クラシックからポップまでのクリスマスソングやヒットソングで、大人から子どもまで楽しめる曲目。(申込みは不要、30分程度)。

【過去の開催内容】

平成28年～令和2年 ピアノミニコンサート

令和3年 チェロミニコンサート

令和4年 MASA BAND ミニコンサート

参考資料など

別添チラシ参照

みんな楽しんでむ

クリスマス

ミニ
コンサート
丹波マンドリンクラブ「クローバー」



丹波市・多可町を中心に活動
メンバーには70代の方も
マンドリンのきらめく音色を楽しんで
ください♪

無料

どなたでも
ご自由に
参加できます

12月16日(土)
14:00～

会場
多可町図書館

主催 多可町図書館

問い合わせ TEL 0795-32-5170

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課	担当者名	連絡先
令和5年11月22日	議会事務局	植山 仁	0795-32-4775

事業(行事)名

「多可町一日ひと褒め条例」をPR

日時(開催期間)

12月以降

場所

町内の企業や公共施設等

趣旨または目的

平成30年12月に制定した「多可町一日ひと褒め条例」を啓発する。

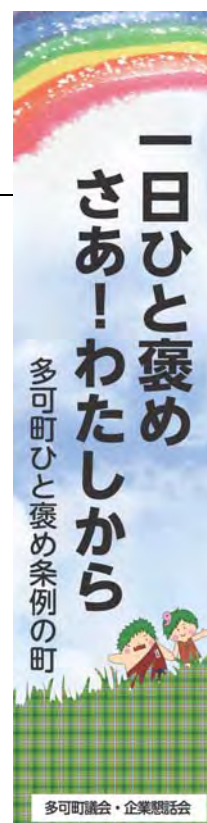
内容

多可町議会と多可町商工会未来創造実践部が意見交換会を重ねる中で、人は褒められると嬉しさを感じるとともに、より向上心を持つとの意見を受け、平成30年12月に「多可町一日ひと褒め条例」が制定された。

「多可町一日ひと褒め条例」では、一日に一度は人を褒める、または感謝の気持ちを伝えることにより、お互いの心を尊重し、明るく前向きな活力ある社会を築くことを目的にしている。

制定から5年を機に、「地域企業」の社内が明るくなり、職場環境の改善につながり、更に「一日ひと褒め」が浸透するように、多可町企業懇話会と共同でのぼり旗を制作。

のぼり旗は、町内の企業や公共施設等に配布し啓発を行う。



参考資料など

「多可町一日ひと褒め条例」のチラシ

今日のありがとうは 明日の元気になる

多可町は

『一日ひと褒め条例』 制定のまち

情報通信技術の発達により生活は便利になった。特に情報伝達においては、SNSの普及により瞬時にして情報が世界を駆け巡る時代である。

しかしながら、コミュニケーションを促進し、社会的なネットワークの構築を支援するはずの技術が、匿名のまま他人を批判、傷つけることができる時代にもなった。

人と人が言葉を交わすことは、心と心を通わすことでもある。褒める言葉や感謝の言葉は、人々により一層寛容な心を養い、元気な社会づくりに大きく寄与できる。

よって、敬老の日発祥のまち多可町は、住民、事業所、町が協働して元気で明るく心豊かで「ありがとう」があふれるまちづくりを目指し、ここに一日ひと褒め条例を制定する。

(一日ひと褒め条例前文)



多可町一日ひと褒め条例

情報通信技術の発達により生活は便利になった。特に情報伝達においては、SNSの普及により瞬時にして情報が世界を駆け巡る時代である。

しかしながら、コミュニケーションを促進し、社会的なネットワークの構築を支援するはずの技術が、匿名のまま他人を批判、傷つけることができる時代にもなった。

人と人が言葉を交わすことは、心と心を通わすことでもある。褒める言葉や感謝の言葉は、人々により一層寛容な心を養い、元気な社会づくりに大きく寄与できる。

よって、敬老の日発祥のまち多可町は、住民、事業所、町が協働して元気で明るく心豊かで「ありがとう」があふれるまちづくりを目指し、ここに一日ひと褒め条例（以下「条例」という。）を制定する。

（目的）

第1条 この条例は、一日に一度は人を褒めるまたは感謝の気持ちを伝えることにより、互いの心を尊重し、明るく前向きな活力ある社会を築くことを目的とする。

（住民等の役割）

第2条 住民、町内事業所に勤務する者及び町内の学校に通う児童生徒（以下「住民等」という。）は、他の人の良い言動や成果を見つけ出し、感謝の気持ちを素直に伝えるとともに、積極的に称賛することに努めるものとする。

（事業所の役割）

第3条 事業所は、経営者及び従業員が積極的に互いにコミュニケーションを図り、風通しの良い職場をつくるとともに、職場環境の改善につながる言動等に対し、称賛することに努めるものとする。

（町の役割）

第4条 町は、目的を達成するため、褒める言葉、感謝の気持ちを伝える住民等及び事業所の取り組みを支援するとともに、意識の啓発、啓蒙に努めるものとする。

附 則

この条例は、平成31年1月1日から施行する。